

情報通信審議会 情報通信技術分科会
放送システム委員会（第 83 回） 議事概要（案）

1 日時

令和 6 年 11 月 28 日（木） 15:30～16:05

2 場所

WEB 会議での開催

3 議題

- (1) 前回議事概要の確認について
- (2) NHK 配信用設備作業班報告について
- (3) 放送システム委員会報告（案）について
- (4) その他

4 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】伊丹主査（東京理科大学）、甲藤主査代理（早稲田大学）、
雨宮専門委員（日本 CATV 技術協会）、上園専門委員（日本ケーブルラボ）
大槻専門委員（慶應義塾大学）、児玉専門委員（電波産業会）、
関根専門委員（明治大学）、丹専門委員（北陸先端科学技術大学院大学）

【説明者】江崎 NHK 配信用設備作業班主任（東京大学）

【事務局】総務省情報流通行政局

放送技術課（村上課長）

放送政策課（増原室長、田野課長補佐）

情報通信作品振興課放送コンテンツ海外流通推進室（岡山室長）

5 配付資料

資料 83-1 放送システム委員会（第 82 回）議事概要（案）

資料 83-2 NHK 配信用設備作業班報告 概要

資料 83-3 NHK 配信用設備作業班報告

資料 83-4 放送システム委員会報告（案）

参考資料 83-1 情報通信技術分科会 放送システム委員会 構成員一覧

6 議事概要

議事次第に沿って検討が行われた。議事概要は以下のとおり。

(1) 前回議事概要の確認について

前回議事概要（案）（資料 83-1）が承認された。

(2) NHK 配信用設備作業班報告について

江崎 NHK 配信用設備作業班主任及び事務局より、資料 83-2 及び資料 83-3 に基づき NHK 配信用設備作業班報告について説明が行われた。

主な質疑は、以下のとおり。

(雨宮構成員) 資料 83-2 のうち、配信設備の構成について現行のイメージが 6 ページ、技術的条件における構成のイメージが 11 ページに記載されているが、それぞれの図において、CDN とインターネットの位置関係が異なるので読む人が混乱するのではないか。また、技術的条件のうち安全・信頼性対策のアクセス集中対策について、なんらかの対策を行っていれば良いのか。対策として適切なものか判断できるよう、具体的なトラフィック量や遅延について規定すべきではないか。

(江崎主任) 一点目の配信設備の構成については、記載をわかりやすく修正させていただく。アクセス集中対策について、配信環境の変化や技術の進展を考慮すると、具体的な数値を用いた規定は難しいと判断した。遅延についても同様で、端末までの区間において経路が複雑であるため、規定することは難しい。

(3) 放送システム委員会報告(案)について

事務局より、資料 83-4 に基づき放送システム委員会報告(案)について説明が行われ、NHK 配信用設備作業班報告を放送システム委員会報告(案)として 11 月 29 日から令和 7 年 1 月 6 日までパブリックコメントを実施することとされた。

また、雨宮構成員の指摘部分については、パブリックコメント後の検討に合わせて修正する旨の説明があった。

(3) その他

事務局より、次回の委員会の開催については改めて通知する旨の連絡があった。

(以上)